

かいじょう 海城 中学校

所在地 / 〒169-0072 新宿区大久保3-6-1
TEL / 03-3209-5880
学校長 / 大迫 弘和
創立 / 1891年、海軍予備校として麹町に開校。1906年に海城中学校に改称。1947年、新制海城中学校発足。
URL / www.kaijo.ed.jp

	1年	2年	3年
男子	329名	335名	331名
女子	—	—	—
クラス数	8組	8組	8組
中高総生徒数 / 1946名			



〈交通アクセス〉
東京メトロ副都心線「西早稲田」駅より徒歩8分
JR「新大久保」駅より徒歩5分 JR「大久保」駅より徒歩10分 JR、東京メトロ東西線、西武新宿線「高田馬場」駅より徒歩12分
東京メトロ副都心線、都営大江戸線「東新宿」駅より徒歩12分

リベラルでフェアな精神を持った「新しい紳士」を育成

創立133周年を迎えた男子進学校です。「国家社会に有為な人材の育成」という建学の精神の下、リベラルでフェアな精神を持った「新しい紳士」の育成に取り組んでいます。2021年には「Science Center」が完成。「建物自体が教材」をコンセプトとし、物理・化学・生物・地学の専用実験室9室をはじめ、さまざまな学びの機会が提供される「新理科館」です。また、問題解決型の学力≒クリティカル・シンキングの力を、探究型の社会科総合学習や実験・観察に重きを置いた理科の授業などを通して積極的に養っています。

スクールライフ

●教育内容

中1から高1までの4年間は、基礎学力の伸長と充実を図る時期。主要教科の時間数を増やし、自主教材を多く用いた内容の濃い授業が行われています。それも教科書の単元を前倒しする先取り学習ではなく、将来必要な学問的手法や考え方を身につけることを意識したものになっています。外国人講師による英会話の授業、少人数授業などによって語学力にも磨きをかけます。また、価値観の多様化やグローバル化が進む社会で重要視されるコミュニケーション能力やコラボレーションの力を、PA（プロジェクト・アドベンチャー）やDE（ドラマ・エデュケーション）といった体験プ

■主要5教科の週当たり時間（コマ）数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	5	5	4	4
2年	6	6	5	4	4
3年	6	5	6	4	4
合計	18	16	16	12	12

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限

※土曜日は4時限

◎登校時間：8時15分

マネーガイド

■2024年度納付金（諸経費を含む）

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	300,000円	0円	0円	0円	300,000円
初年度総額	300,000円	492,000円	180,000円	322,160円	1,294,160円※

※教材等で使用する積立金を含む

ログラムを通して育成しています。

●部活動

多彩なクラブが活動し、中学生の加入率はほぼ100%となっています。

○文化系 / 物理、生物、化学、美術、鉄道研究、コンピュータ、将棋・囲碁、吹奏楽団、地学、模型、古典芸能、競技かるた、数学など

○体育系 / 軟式野球、サッカー、陸上競技、硬式テニス、バスケットボール、バドミントン、卓球、剣道、柔道、水泳、弓道など

●行事

春の校外学習、秋の海城祭（文化祭）、体育祭のほか、かるた大会や校外研修など、年間を通じてさまざまな行事を実施し、生徒の豊かな情操を育てています。

●修学旅行・研修旅行

自然や文化に触れ、自発的な学習意欲を引き出す体験学習を重視。中1・2の「プロジェクトアドベンチャー」ではグループで課題を解決し、人間関係を構築する力を養います。また、中1の夏休みには、協調性を養うことを目的に宿泊を伴う研修を実施。修学旅行は中3では関西方面、高2では沖縄に行きます。卒業時には希望者を対象に、アメリカのバーモント州にある姉妹校で約1週間のホームステイが行われます。

◎寄付金：1口10万円、2口以上（任意）

◎授業料：3期分納

◎奨学金・特待生制度：なし

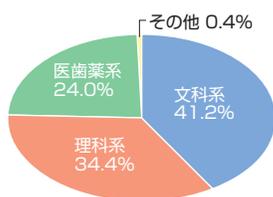


サピックスからの合格実績(過去3年) '22 248名 '23 304名 '24 289名

進学指導の概要

高1では生徒・学校の教員・保護者の3者で進路について話し合い、それを踏まえ、高2で希望と適性に応じて文科・理科のコースに分かれ、進路に適したカリキュラムで学習していきます。卒業後の人生に必要なような一般教養の習得を意識したカリキュラムも組まれています。また、学習意欲

■現役大学進学者の進路の内訳



が旺盛な生徒や、補習の必要な生徒を対象とした講習が放課後や夏休みなどに行われ、一人ひとりが能力を十分に開発できる態勢を整えています。高1・

2では、希望者を対象として夏休みにイギリス研修を実施するほか、3学期に行うカナダへ短期留学もあります。

■併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	北海道大	東北大	東京大						合計	京都市大	一橋大	東京工業大	東京芸術大	東医科歯科大	東京外国語大	東京農工大	千葉大	筑波大
			文科I類	文科II類	文科III類	理科I類	理科II類	理科III類										
22年	8	4	9	5	3	22	7	46	8	9	8	—	1	—	—	5	12	5
23年	9	9	9	6	4	29	8	57	8	11	10	—	—	—	1	—	8	15
24年	7	7	4	2	5	17	3	31	6	9	9	1	3	1	—	—	9	5
22年	17	12	6	3	6	22	6	43	7	10	12	1	3	1	—	3	9	5
23年	4	8	4	13	2	16	7	42	7	20	8	1	2	1	—	—	3	4
24年	7	9	5	14	2	19	8	49	7	20	11	2	2	1	—	—	4	5

	横浜国立大	東京都立大	横浜市立大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大	国際基督教大	学館院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	管外科学省校	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部
22年	9	—	—	113	106	30	75	1	6	44	4	5	22	6	4	20	20	43
23年	9	—	—	167	149	43	127	1	8	94	10	12	34	26	6	20	37	75
24年	4	1	1	103	90	27	90	2	1	62	21	8	22	12	7	3	43	63
22年	5	1	1	140	109	37	115	3	2	85	24	12	35	21	7	3	52	68
23年	3	2	—	121	114	30	52	2	2	80	6	11	28	16	6	12	39	61
24年	5	3	—	141	132	34	67	2	3	92	8	12	38	25	11	12	58	108

★指定校推薦枠(2024年度)非公表

入試情報

■過去2年間の入試結果

		募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
23年	帰国A	30	131	122	36	3.4
	帰国B		74	71	18	3.9
	1回	145	602	545	160	3.4
	2回	145	1418	1076	304	3.5
24年	帰国A	30	103	100	38	2.6
	帰国B		50	46	16	2.9
	1回	145	538	477	160	3.0
	2回	145	1381	1005	345	2.9

■2024年度 受験者・合格者の教科別平均点

		算数	国語	理科	社会	合計
帰国	受験者	76.1	73.4	英語 /43.2		
	合格者	91.4	85.9	英語 /49.1		
1回	受験者	71.5	76.5	38.2	40.5	226.6
	合格者	86.9	85.5	45.1	45.0	262.5
2回	受験者	75.9	81.4	44.6	45.0	246.6
	合格者	92.1	90.1	52.0	52.9	287.0

○配点：算国=各120点 理社=各80点 帰国A配点：算国=各120点 面接=24点 帰国B配点：算=120点 国・英=各60点 面接=24点
○合格最低点：帰国A185点 帰国B172点 1回242点 2回267点

25年の募集要項

入試日/①2月1日 ②2月3日 帰国1月7日
 募集人員/男子320名(①145名 ②145名 帰国30名)
 合格発表/いずれもホームページで翌日
 手続締切/①2月2日 ②2月4日 帰国1月8日
 試験科目/国語(50分・120点)、算数(50分・120点)、
 理科(45分・80点)、社会(45分・80点)
 面接/帰国生のみ(10分程度・受験生のみ)
 帰国生のための試験/A方式：国語、算数、面接
 B方式：国語、算数、英語、面接
 受験料/25,000円(2024年の額)。2025年の受験料は学校の発表をお待ちください)

公開行事・説明会予定

【オープンキャンパス】要予約
 8月24日(土) 9時~16時
 8月25日(日) 9時~16時
 【ミニ・オープンキャンパス】要予約
 10月19日(土)13時30分~16時30分
 11月16日(土)13時30分~16時30分
 【帰国生対象学校説明会】要予約
 7月28日(日)13時~15時
 【海城祭(文化祭)】個別相談あり 予約不要
 9月14日(土) 9時~16時
 9月15日(日) 9時~16時
 ◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

サピックスOBの声

●中1ではグループに分かれて年に3回、劇を発表する体験授業があります。題材選び、脚本作り、演出など、みんなでアイデアを出し合いながら形にしていくなかで、コミュニケーション力が身につきます。

私立 東京 男子 高